

代表質問通告表

令和5年第1回始良市議会定例会（3月6日）

<p>1. 志成会 国生 卓</p>	<p>1. 令和5年度当初 予算について</p>	<p>(1)市長のモットーである「すべてを始良市のために。始良市民のために」とのことだが、始良市の財政運営を執行するには、財政の厳しい中、行財政改革対策を含め、どのような予算編成に取り組んだのか。また、就任してから6度目の予算編成になるが、今年度予算の評価を問う。</p> <p>また、令和5年度が最終年度となる始良市の「財政健全化緊急対策」において示していた「財政健全化基本方針」に沿った形で今後も取り組むのか問う。</p> <p>(2)歳入のなか、特に大型の建設事業等を行うための貴重な財源の市債だが、令和5年度は、約48億1,900万円、令和4年度の肉付予算後は、約30億6,200万円の前年度より約17億5,700万円の増加であるが、増額計上した理由を問う。</p> <p>(3)鹿児島県は、今年度予算編成に当たり、塩田知事がマニフェストに掲げる「稼ぐ力」をキーワードに「かごしま未来創造ビジョン」に沿って、新たな取組を重点的に推進するとしている。</p> <p>農林水産業や観光関連産業などの基幹産業の向上に取り組み、地域外から資金を稼ぎ、稼いだ資金を域内で循環させて地域経済を強化し、更に、域外への資金流出を防ぐことで持続的な発展を目指すとしている。</p> <p>市長は、「すべてを始良市のために、始良市民のために」がモットーであるが、始良市の発展のために「稼ぐ力」を</p>	<p>市長</p>
------------------------	------------------------------	---	-----------

	<p>2. 主要政策について</p>	<p>向上させるような施策の展開についてどう考えるか問う。</p> <p>(1)協働・自治について 引越しの際、マイナンバーカードを持っていれば、転出の市役所に出向かなくてオンラインによる「ワンストップサービス」が2月6日からスタートした。 また、国が策定した自治体デジタル・トランスフォーメーション推進計画の重点取組事項となっている27の届け出・申請手続きがマイナポータルからのオンライン手続きができるようになる。今後の課題として他にも、たくさんの申請手続きもあるが、「行かなくてよい市役所」、「書かない・待たない市役所」の取組状況を問う。</p> <p>(2)子育てについて これまでの施政方針の中で待機児童対策について、保育士の業務負担の軽減を図る保育対策総合支援事業や民間による保育所や認定こども園の新設・増設・改修等の整備に要する経費の支援、保育士等の処遇改善に係る補助を行うとのことであったが、昨年度は、始良市は県内で鹿児島市に次いで2番目の待機児童数だが、この現状をどのように捉えているのか問う。</p> <p>(3)産業・交流について ①林業の振興について 平成31年4月から新たな制度「森林経営管理制度」がスタートしている。現在、この制度により、令和2年度から市では森林を自ら管理できない森林所有者や、不明な森林に対して確認作業を行っているが、この意向調査を踏まえて、市は森林所有</p>	<p>市長</p>
--	--------------------	--	-----------

		<p>者と連携して、どのような森林整備を行うのかを問う。</p> <p>②観光の振興について</p> <p>桜島・錦江湾ジオパークや日本遺産・蒲生麓など観光資源の魅力を活用した誘客の促進、交流人口の増加に取り組むとのことだが、その内容を問う。</p> <p>(4)安全・安心について</p> <p>①帖佐駅前広場整備について、児童や高齢者など歩行者の安全確保が求められているが、1月29日に視覚障害者協会と市職員の参加の下、帖佐駅からイオンタウン始良までの道路の障害物や点字ブロックの状態をチェックしたとのことだが、この疑似体験を機会に市内の市街地を障害者に優しい街づくりを目指して行く考えを問う。</p> <p>②中山間地域の高齢者の移動手段が年々厳しくなっているが、予約型乗り合いタクシーの地域拡大及び運行時間の見直しの考えを問う。</p>	
<p>2. 市政クラブ 始輝 宇都 陽一郎</p>	<p>1. 子育てしやすいまちへの成長について</p>	<p>令和5年度は、コロナ禍で止まっていた事業や計画が動き出す年度となる。同時に人も物も動き出すこととなる。昨年度までと異なり、子どもも大人もわくわくしているのではないかと。市長もわくわくしながら「令和5年度施政方針」を述べられたと思う。その施政方針を中心に会派を代表して伺う。</p> <p>(1)4月1日から「こども家庭庁」が発足する。岸田首相は、こども関連施策を中心とした社会を目指すことから「こどもまんなか」社会と表現している。まだまだ</p>	<p>市長</p>

	<p>2. スポーツが持つ力の活用について</p>	<p>こどもの人数が増えるであろう始良市では、この表現をどのように受け止め、どのようなことを検討しているのか問う。</p> <p>(2)市長の施政方針の中に「ソフト部分の充実を図るための協議を進め、子育て世代の皆さまの期待に添えるような人材の確保と事業内容の充実に向けて検討を進める」とあるが、どのような進め方や事業内容を検討しているのか問う。</p> <p>加治木工業高校ラグビー部の44年ぶり花園出場から多くの感動と勇気をもらい、加治木地区だけではなく、始良市民を元気にしてくれた。市長が言うように、本当にスポーツの持つ力は凄いと改めて感じた出来事だった。2月23日からは、プロと社会人、大学と合わせて33のチームが対戦する「薩摩おいどんカップ野球大会」が始まった。普通では観られない対戦カードをしかも無料で観られるという野球選手にとっても観戦者にとっても開催市にとっても夢のようなイベントであり、存分にスポーツの持つ力を発揮して欲しいと願う。</p> <p>そして、10月には50年ぶりとなる「鹿児島国体」が開催される。本市では、バスケットボール、ゴルフ、ライフル射撃の3種目が行われる。市にとってスポーツで盛り上がる一年であり、多くの方々が市外から観戦に来られる。この集客力を観戦だけでなく、どのように活用しようと検討しているのか問う。</p>	<p>市長 教育長</p>
	<p>3. 第2次始良市総合計画後期基本計画について</p>	<p>この3年間はコロナで多くの計画が延期あるいは中止となった。さらには、ウクライナ・ロシア問題からの物価高騰と世界的にも未曾有の経済状況とも言われてい</p>	<p>市長</p>

		<p>る。そして、5月からコロナも5類への移行が決まり、ここから経済回復に向けて歩みだすこととなる。</p> <p>しかしながら、コロナ前同様とはいかないくらい生活様式も物価も変わった。自治体もこれまでのような行政サービスでは対応できなくなるのではと危惧される。そういう意味でもこれから4年間の「第2次始良市総合計画後期基本計画」が重要な柱となる。どのような思いでこの計画を立て、どのような新たな支援を計画しているのか問う。</p>	
<p>3. 市民くらぶ 上村 親</p>	<p>1. 第2次始良市総合計画、第5次始良市実施計画について</p>	<p>(1)第5次始良市実施計画「政策6 安全・安心快適な暮らしを守る」の都市構造再編集中支援事業(始良)について、令和6年度の事業費が8,008万円、令和7年度が1億1,308万円の事業費になっているが、この計画の内容を問う。</p> <p>また、この事業は、駅を中心としたまちづくりの推進として、始良地区に計画されているが、国に採択された根拠を問う。</p> <p>(2)第4次始良市実施計画で、白浜地区緊急待機場所整備に関連し、都市防災総合推進事業及び白浜地区緊急待機場所整備事業でそれぞれ事業費が計画されていたが、第5次始良市実施計画において、事業の削除と事業費が減額になっているが、その理由を示せ。</p> <p>また、地元自治会との協議の中で要望等はなかったのか。この地区の簡易水道を4車線化工事と並行して上水道にする計画について問う。</p>	<p>市長</p>

		<p>(3)第5次始良市実施計画の政策6の大規模盛土造成地調査事業について、大規模地震等による盛土造成地の滑動崩落や液状化等の被害を防ぐため地質調査等を行う新規事業が令和6年度から計画されている。国庫事業ではあるが、対象地域等の考えを問う。</p> <p>(4)防災情報発信事業について、総合防災ハザードマップの公表や防災・地域情報メールの配信など、防災に関する情報を市民に発信し防災意識の高揚を図るとあるが、どのような発信体制を構築するのか。</p> <p>(5)災害時土砂等除去費補助事業について、風水害等の災害による崩土等に伴い住家へ流入した土砂等を除去する際に所有者等に助成し、被災者の負担軽減をする計画だが、上限40万円になるのか。</p> <p>(6)飲料水供給施設調査事業について、飲料水供給施設の構造物や設備についての調査費だが、この計画は単年度予算となっている。どこの施設が対象となるのか。</p>	
<p>4. あいら敬愛会 岩下 陽太郎</p>	<p>1. 新型コロナウイルス感染症対策について</p>	<p>(1)施政方針で述べられたように、社会を取り巻く状況は大きく変化してきている。そうした中で、どのような動きをしていくかが重要であり、始良市としては、市民の思いに対して積極的に支援をすると、力強く語られ、様々なイベントを活用した交流人口の増加に伴う活性化などに、大きく力を注いでいくとの事だが、具体的にどのようなものを考えているのか。</p>	<p>市長 教育長</p>

	<p>2. 令和5年度の 主要施策について</p>	<p>(2) 施政方針等では語られてないが、この新型コロナウイルス感染症対応が始まって、3年経つが、いまだ多くの市民は不安を抱えている状況も散見する。今後の行政の取組をどのように考えているのか。</p> <p>(1) 協働・自治</p> <p>① 市の政策形成過程に市民の声を反映させるため、「あいら若者まちづくり会議」での直接対話を行うとしている。市内4つの高校と鹿児島工業高等専門学校に在学している生徒や学生を対象とするとのことだが、4年間でどのぐらいの頻度で行っていくつもりなのか。</p> <p>② 各校区コミュニティ協議会との連携を強化し、住民の自治意識の向上と地域の連帯感を強め、温もりに満ちたコミュニティ活動の活性化を支援すると述べられたが、具体的な事業や活動、サポート内容等を示せ。</p> <p>③ 行政のデジタル化もマイナンバーカードの発行率の増加で大きく進んでいくことが期待できる状況となった。現在のマイナンバーカードの発行数と今後の行政のデジタル化に関する具体例を示せ。</p> <p>併せて、議会のデジタル化についても、行政としてどのように考えているのか。</p> <p>(2) 子育て</p> <p>① 基本的には子育てを支援するための環境整備については、引き続き事業等を継続していくことが示されているが、待機児童問題以外にどのような課題があり、それをどのように補おうとしているのか。</p>	<p>市長 教育長</p>
--	-------------------------------	--	-------------------

②子ども館整備により、現在の捉えている課題がクリアになっていくのか。

③「今回、設置を予定している子ども館が必要なのか」という声をまだまだ聞くことが多い。始良市の子育て世帯等の状況と子ども館の必要性をしっかりと伝えていく必要がある状況となっていると感じている。子ども館設置の意義や効果、そして他の事業との併用による「こども家庭センター」化について説明せよ。

また、併せて、社会での子育てに関する市民意識の醸成や様々な啓発活動についても、計画等を示せ。

(3)教育・文化

①ほとんどの事業を継続していくことが確認できており、後期基本計画に沿って様々な活動を行ってほしいと考える。施政方針では、述べられていないが、始良市は児童生徒数が増加している地域となっており、各学校の教室が足りない状況である。特に特別支援学級の増加が著しく、これまででは考えられない状況となっている。

また、始良市内から市外の特別支援学校へ通う児童生徒の数も増えている。

これまでも市及び市教育委員会が県や県教育委員会に特別支援学校設置や支援学級整備に対する補助金等の要請を行っている状況は把握しているが、今後も継続して要望をしていくのか。または新たな要望等も追加する予定なのか。

		<p>(4)健康・福祉</p> <p>①基本的な健康・福祉に関する事業は継続事業がほとんどであると考えているが、第3次障がい者計画等を策定することとしていると説明があった。関係団体や学識関係者及び市民等の意見を聞きながら取り組むとしているが、どれぐらいの人数でどのような方々を選出する予定なのか。</p> <p>②あいら敬愛会では、障がい者から話を聞く機会も多く、日常生活を送ることに不便が生じたり、将来が不安であると考えの方も多。このような方のご意見を第3次障がい者計画に反映させていくことはできないか。</p> <p>③身寄りがない方への支援の在り方について、市のガイドラインに基づき円滑な支援が実施できるよう対応していくとあるが、具体的にどのような事案を支援していくのか。</p> <p>(5)産業・交流</p> <p>①農林水産業に関する振興は、様々なメニューを用意して行っていこうということは理解できるが、それぞれの事業者との連携を今以上にしっかりとしていただきたい。特に、産業として自立できる経営体の育成は本当に大変なことであり、新規就農者や後継者に対して、具体的な施策としてどのような事業を実施する予定なのか。</p> <p>②農商工連携の推進として、六次産業促進事業の実施により、あいらブランドの普及促進の支援強化するとともに、関係団体との連携を更に進め、PR活動を積極的に行い、販路拡大の</p>	
--	--	---	--

	<p>3. スポーツによる活性化事業について</p>	<p>支援を行うとしているが、今後の計画等を示せ。</p> <p>③観光の振興について、インバウンドの誘致拡大を狙うとしているが、具体的な計画を示せ。</p> <p>(6)安全・安心</p> <p>①近年の豪雨や台風による被害は大きくなってきており、私たちの防災力の強化は必須であり、自助・共助・公助の考えを市民がしっかりと理解したうえで、それぞれの人々や団体がその時に備えていくことが重要だと考える。そうする中で、公助として福祉避難所・ペット同伴可能な避難所などの設置、備蓄物資の調達や配送などもまだまだ検討をしないといけない状況であるが、令和5年度で新たに実施する計画等があれば示せ。</p> <p>②共助として、自主防災組織の結成や消防団員の確保なども行政として積極的に考えなければならないが、令和5年度で新たに実施する活動等考えられるものはないか。</p> <p>③自分や家族の命を守るための行動を自分自身で行う自助に対しても、しっかりと啓発活動を通じて理解してもらえるように努める必要があると考えるが、今後の取組として強化していく内容等を具体的に示せ。</p> <p>(1)50年ぶりの国体やスポーツイベント等に向けて、しっかりと準備が進んできていることも確認できたが、施政方針で述べられたように、大会後、また訪れてくれるリピーター、観光客などの増加につなげていくことが重要である。担当課だけでなく、市役所全体で、そして市民全体で盛り上げていく必要がある</p>	<p>市長 教育長</p>
--	----------------------------	--	-------------------

	<p>4. 行財政運営について</p>	<p>るため、市民の方々にもしっかりと盛り上げていただけるよう、努めていかなければならない。それに対する考えを示せ。</p> <p>(1) 始良市財政健全化緊急対策の現時点での評価と最終年度の見込みを示せ。</p> <p>(2) 令和5年度、取組を検討している行政改革を示せ。</p>	<p>市長</p>
--	---------------------	--	-----------